

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		1-	5
事業名	幽静館維持管理経費	会計	款	項	目
政策	6 人生を豊かにするために	一般	2	1	5
施策	6-3 文化力の向上	課名	総務課		
		係名	総務管財係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	郷土愛の信念を貫いた政治家である木村家三代の功績にまつわる資料を展示し、維持管理することで、住民の郷土に対する認識を深め、歴史を大切にしながら豊かな人を育む。
事業内容	幽静館の施設管理及び展示物の管理や町内外へのPR、来館者の受付に関する事務などを行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
		令和2年度 (決算)		令和3年度 (決算)		令和4年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B		979		791, 241		926, 282	
財源内訳	直接事業費 A	781		791, 025		926, 000	
	うち一般財源	781		791, 025		926, 000	
人件費 (千円) B		198		216		282	
内訳	一般職員 (人・千円)	0.03	198	0.03	198	0.04	264
	臨時職員 (人・千円)	0	0	0.01	18	0.01	18

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	C民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	C対象が広すぎる
					コストの削減	C削減の余地が大きい
総合評価	V 民間・NPO (民間企業やNPO、自治会などで代替可能である)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	自治会への無償譲渡と合わせて、郷土資料館との在り方等を検討する。	③取組の課題	北大社自治会への無償譲渡。
②R3年度に実施した取り組み	幽静館の開場について、コロナ対応など自治会管理者と協議しながら実施した。	④今後の改善計画	自治会への無償譲渡と合わせて、郷土資料館との在り方等を検討する。